



SKK
SUPERIOR
COATINGS

ARKI ROOF W

水性アーキルーフ

水和凝固型塗膜防水材

はじめに

水性アーキルーフは、無公害型の環境に優しい水性屋上塗膜防水材です。
特殊配合による無機・有機複合防水材のため、耐候性に優れた防水層を形成します。

特長

- 防水性に優れています。
- 耐酸性、耐塩害性に優れています。
- セメント系下地の中性化を防止します。

用途

屋上、ベランダ、バルコニー、開放廊下など軽歩行用

荷姿

水性アーキルーフ 32kg セット（主剤：18kg、粉体：14kg）
アーキルーフ A トップ 20kg 缶

《危険情報と安全対策》

製品の取り扱いには、それぞれの安全データシート（SDS）に従ってください。
ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行ってください。

標準施工仕様

密着工法（SN-W1仕様）

（23）

工程	材料	調合 (重量比)	塗付量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考
					工程内	工程間	最終養生	
下地調整	<ul style="list-style-type: none"> ・下地はよく乾燥させ、含水率 8%以下、pH10 以下としてください。 ・付着物は完全に除去し、傷、不陸、目違いなどは補修調整してください。 							
下塗り	水性アーキルーフ 主剤	100	0.2	1	-	3 以上 4 以内	-	ローラー、刷毛
	水性アーキルーフ 粉体	77.7						
	清 水	222	-					
主材塗り1	水性アーキルーフ 主剤	100	0.8	1	-	4 以上	-	ローラー、刷毛
	水性アーキルーフ 粉体	77.7						
	清 水	11.1	-					
主材塗り2	水性アーキルーフ 主剤	100	0.8	1	-	4 以上	-	ローラー、刷毛
	水性アーキルーフ 粉体	77.7						
	清 水	11.1	-					
上塗り	アーキルーフ A トップ	100	0.5	1~2	1~2	-	24 以上	ローラー、刷毛
	清 水	10	-					

施工上の注意点

施工環境

1. 施工前に必ず施工要領書を一読の上、材料の取り扱いなどをご確認ください。
2. 施工時の標準想定気温は 10～30 です。強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温 5 以下、（湿度 85%以上）での施工は原則的に避けてください。やむを得ず施工を行う場合には、必ず採暖などにより露点気温度・被塗面温度を 5 以上にしてください。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
3. 低温または高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。なお、湿度 85%以上での施工は、密着不良、膨れを生じることがありますので、絶対に行わないでください。
4. シーリング材の上へ施工する場合、シーリング材の種類、材齢により、塗膜が密着しないことや汚染することがあります。詳しくは最寄りの各営業所までお問い合わせください。
5. 下地はよく乾燥させ、含水率 8%以下、pH10 以下としてください。コンクリート、モルタル打設後は、夏季で約 2 週間以上、冬季で約 3 週間以上の養生を目安としてください。
6. 降雨、降雪直後は、全体の含水率が高くなり、膨れ・剥がれなどの異状が発生する恐れがありますので、必ず 2 日以上下地を乾燥させ、所定の含水率になってから施工を行ってください。

材料の調合・施工

1. 材料調合の際は、周囲が汚れないようシート養生してください。
2. 材料は規定の範囲内の希釈を厳守し、電動ミキサーなどを用いて内容物が均一になるよう十分に攪拌してください。二液の場合、材料は、開缶後十分に攪拌してから、必ず計量器を利用し、製品缶に記載の比率を厳守して正確に混合してください。異なった比率で混合すると、硬化不良、塗膜異状の原因となります。また、材料の混合後は、可使時間内に使い切るようにしてください。可使時間を経過したものを使用しますと、艶引け、硬化不良、付着不良などの原因となります。
3. 材料の調合量は、一回の仕事量に合わせて調合してください。
4. 塗り重ね時間は環境（温度、湿度、換気、風通しやすさ）や膜厚によって変わります。
5. 十分な塗膜性能を確保するため、所定の塗回数、塗付量、膜厚を確保してください。
6. 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。
7. 夏季の気温上昇並びに材料が直射日光に当たることなどにより、材料の可使時間が短くなりますので、早めに材料を使い切ってください。
8. 通風の悪い場所での施工は、防毒マスクを着用すると同時に換気器具を設置し、換気を十分に行ってください。
9. 材料が目に入らないよう保護メガネを着用してください。また、万一目に入った場合は、清水で目を十分に洗淨し、医師の診断を受けてください。
10. 施工後は石鹼水でよく手を洗い、十分にうがいをしてください。

材料保管

1. 住民の安全確保のため、資材置場には立ち入り禁止や火気厳禁などの表示を行ってください。
2. 材料の保管時は、直射日光の当たらない風通しの良い場所で保管してください。

性能試験成績表

製品名：水性アーキルーフ

試験項目	結果	品質	
引張強さ(N/mm ²)	1.4	0.6 以上	
破断時の伸び率(%)	260	100 以上	
ゼロスパンテンション (mm)	標準	3.4	2.0 以上
	加熱処理	3.3	1.5 以上
	アルカリ処理	2.4	1.5 以上
付着強さ(N/mm ²)	標準状態	1.7	0.5 以上
	水浸後	1.7	0.5 以上
透水性	透水量(g)	0.2	0.5 以下
	漏水	合格	漏水がないこと

注：上記数値は、代表値であり、若干変動することがあります。

このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。特記仕様がある場合は、これを最優先にしてください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

(2211.H-2)